



図書館だより

大泉西中学校
2026年1月号

1月のことを日本の古い呼び方で「睦月」といいます。これは新しい年を皆で「仲睦まじく(仲良く)祝う月」という意味です。一年がはじまりましたね、よい年になりますように



新しい本がはいります

図書委員と先生が選んだ本です

リクエストされた本もあります！

展示

中学生におすすめ♥『映画・ドラマになった本』・東野圭吾からハリー・ポッターまで



『永遠の0』

百田尚樹／著 講談社文庫 913ヒ

・戦後80年の今、読んでみよう。生きて帰ろうと口にして仲間からさげすまれたゼロ戦パイロットの真意は…遙かな時を超えて明らかになる。

『告白』

湊かなえ／著 双葉社 913ミ

・娘を殺された女教師が様々な立場の人物から話を聞き、事件の真相を解き明かしていく犯人の正体は…

『スタンドバイミー』

スティーブン・キング／著 新潮社 933キ

・“森の奥に子供の死体がある”うわさを聞いた4人の少年は死体探しの旅に出た。少年期をみずみずしく描く物語

『大草原の小さな家』

ローラ・インガルス・ワイルダー／著 岩波文庫 933ワ

・TVドラマのシリーズにもなった西部開拓史時代のインガルス一家の物語。英語で読んでも面白いかも

『ツナグ』

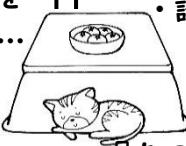
辻村深月／著 新潮社 913ツ

・一生に一度だけ死者との再会をかなえる使者「ツナグ」の役目を祖母からひきついだ少女と亡き人の面会を望む人々の物語

『八日目の蝉（セミ）』

角田光代／著 中央公論社 913カ

・誘拐犯と誘拐された子の心をゆさぶる長編サスペンス。



『あの花が咲く丘で、君とまた出會えたら』

汐見夏衛／著 スターツ出版 913シ

・家を飛び出した中二の百合が目をさますとそこは戦時中の日本だった。出会った彼は特攻隊員で…

『小説すずめの戸締り』

新海誠／著 汐文社 913シ

・過去と現在と未来を繋ぐ“戸締り”的物語。監督が自ら紡いだ小説。

